

構造計算適合性判定に係る申出書

・日付

令和〇〇年〇月〇日

地方独立行政法人北海道立総合研究機構理事長 様

・申請書第一面の申請者氏名と整合

(申請者氏名) **(株)△△建築事務所 代表取締役 建築 太郎** (印不要)

・申請書第二面の4欄(敷地の位置)および7欄(備考)に記載の工事名称と整合

構造計算適合性判定の申請(地)〇〇市〇〇区△△〇丁目〇番〇の内

・申請書第二面の1欄(建築主)と整合

1 建築物の概要

【建築物の名称】		(有)〇〇ビル計画 新築工事				【建築主氏名】	北海 道雄		
【建築場所】		〇〇市〇〇区△△〇丁目〇番〇の内				【主要用途】	〇〇〇〇		
建築物の概要	No	<棟名>	<構造種別> (RC/S等)	<階数> 地上/地下	<延床面積> (㎡)	<最高高さ> (m)	<構造計算方法> 例:ルート2、告示免震等	<大臣認定プログラムによる申請等の有:○、無:×>	構造計算適合性判定手数料
	1	A棟	RC造	4/0	600.00	12.100	ルート3	×	180,000 円
	2	B棟	RC造	6/1	2,175.68	22.532	ルート3	×	250,000 円
									円
									円
【手数料合計額】									430,000 円

・一申請で複数棟ある場合は棟毎に記載してください。(申請書第三面の内容と整合)

・ホームページの判定手数料をご参照ください。

※各欄には、建築基準法第20条第2項を適用した場合の建築物毎(エキスパンションジョイントで分離)に記載してください。
※構造計算適合性判定手数料については、ホームページでご確認ください(非課税)。

2 判定手数料振込依頼書の宛名および送付先(次のいずれかを選択してください。)

- 宛名: 代理人 送付先: 代理人
- 宛名: 建築主 送付先: 代理人
- 宛名: 建築主 送付先: 建築主
- 宛名: () 送付先: ()

・上三つ以外を選択する場合は、申請書第二面に記載の方の中から、宛名及び送付先を記載してください。

3 申請(通知)の指摘事項など判定に関する事項の連絡先

連絡先1	<input type="checkbox"/> 申請者(設計者) <input checked="" type="checkbox"/> 申請者以外の者(構造設計者) <input type="checkbox"/> それ以外	
	会社名: (有)◇◇構造設計	氏名: 構造 一郎
	TEL: (0xx) 〇〇〇 - 〇〇〇〇	E-mail: 〇〇〇-〇@kouzou.co.jp
連絡先2	<input type="checkbox"/> 申請者(設計者) <input type="checkbox"/> 申請者以外の者(構造設計者) <input type="checkbox"/> それ以外	
	会社名:	
	TEL: () -	

・通知書面および指摘事項などは郵送で交付しますが、指摘事項につきましては利便性を考慮してE-mail又はFAXで速報をお送りしています。
・当センターと構造設計の内容について窓口となる構造設計者を記載してください。

※質疑速報等をE-mail又はFAXで上記の連絡先にご連絡します。各種通知書は申請者(委任状の代理人)宛に送付します。

4 副本の送付先(次のいずれかを選択してください。)

- 申請者が直接引き取り
- 申請者に送付
- 当該判定物件の建築確認申請又は計画通知の提出先機関に送付
~~特定行政庁~~又は指定確認検査機関名 **((株)〇〇確認検査機関)**

・直接、副本をセンターに受け取りに来る場合は、身分を示すもの(社員証、名刺+運転免許証等)をご持参ください。

・「特定行政庁」または「指定確認検査機関」のどちらかを二重線で見え消し。
・()内に行政庁名または指定確認検査機関名を記載してください。

※副本を直接引き取りに来られる場合は、あらかじめ連絡のうえ、身分を示すもの(社員証、名刺、運転免許証等)をご持参ください。